

## ～2,000人のママが選ぶ「たまひよ赤ちゃんグッズ大賞 2018」発表～ グッズ購入金額は増加傾向の一方で「こだわりグッズ」と 「コスパグッズ」を賢く買い分けるママが増加

株式会社ベネッセホールディングスの子会社、株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山市）が運営する妊娠・出産・育児ブランド「たまひよ」は、2017年にママたちが「使ってよかった」と思う出産・育児グッズランキング「たまひよ赤ちゃんグッズ大賞 2018」を発表いたします。

今年9回目を迎える「たまひよ赤ちゃんグッズ大賞 2018」は、「先輩ママの口コミが最も役立つ」という声から始まった口コミアワードで、人気の赤ちゃんグッズや最新トレンドがわかると最近の小売店のバイヤーからも注目されています。

調査では「たまごクラブ」「ひよこクラブ」が全国の0才から1才6か月の赤ちゃんのいるママ約2,000人に、使ってよかったと思う出産準備・育児グッズを聞き、ランキングにまとめているほか、購入背景や今どきの育児スタイルについても紹介しています。最近の傾向としては、出産時の育児グッズに15万円以上、30万円以上かける人が増加しており、少子化や働く妊婦の増加で旺盛な消費傾向がうかがえます。また、ベビーカーや抱っこひもなどは、デザインよりも機能重視、肌着やベビー・マタニティ服などはデザインやコストパフォーマンスを重視するなど、グッズごとに費用のかけ方を変えていることも特徴です。SNSの普及で情報共有がしやすくなっていることもあり、今後さらにグッズ選びの目は厳しくなっていくと思われまます。

グッズ部門別の上位ランキング結果や、最近のトレンド情報などは「たまごクラブ」「ひよこクラブ」3月号（2月15日発売）付録冊子とWEBにて掲載予定です。「たまひよ」は今後もママとその家族を支援する商品や情報提供に向けて取り組んでまいります。

### 2018 受賞商品の特徴



少子化や働く妊婦の増加で、出産時の育児グッズにかかる費用は増加しています。また、SNSの普及で多くの情報を得られる環境のため、ママたちの商品を見る目は成熟してきています。ベビーカーなど安心や安全に関わるものは高機能をより重視、洋服などの消耗品はデザインやコストパフォーマンスを重視するなど、メリハリをつけた商品選びの傾向が見られます。

### 部門別受賞商品 ランキング上位の傾向

- ベビーカー：軽量＆コンパクトなものが上位に。ママ一人で扱える軽さのものや、多機能な国産メーカーが人気
- 抱っこひも：デザイン性よりも「使う人への体への負担の少なさ」で選ぶママが圧倒的。肩・腰ベルトがしっかりしていることがポイント
- チャイルドシート：コンパクト設計の回転式が根強い人気。高価格でも安全性・利便性を重視
- 紙おむつ：各メーカーが近年発売した高機能高価格帯のプレミアムおむつがランキング上位に。吸水性や通気性にとどまらず、“ワンランク上”の赤ちゃんの肌がいい素材に注目が集まる
- 肌着・ウェア：コスパブランドのなかでも、手頃な値段でかわいいデザインが豊富な「しまむら」「西松屋」「ユニクロ」が人気

【ご参考】

●2018 各部門 1 位受賞商品一覧

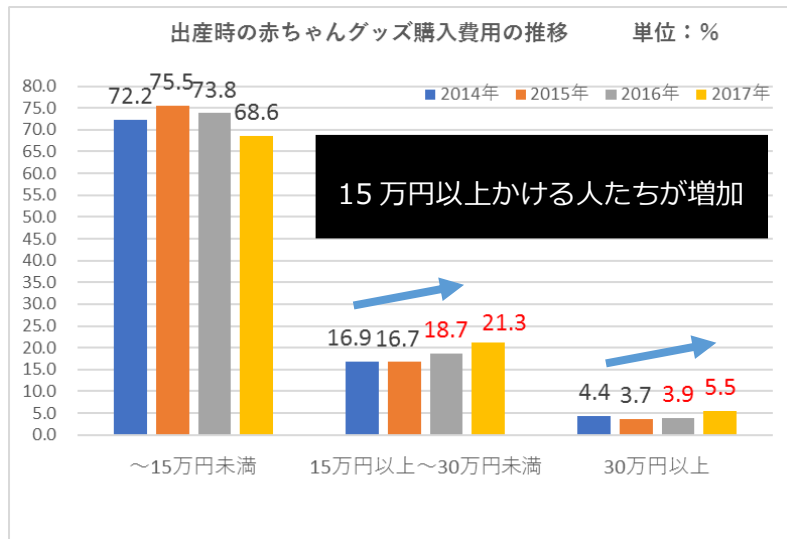
部門名	受賞企業	ブランド名/商品名
ベビーカー部門 生後 1 カ月から使えるタイプ	コンビ	メチャカルシリーズ
抱っこひも部門	ダッドウェイ	エルゴベビー ベビーキャリア シリーズ
チャイルドシート部門 商品別	コンビ	クルムーヴ シリーズ
紙おむつ部門 テープ型紙おむつ	P&G	パンパース さらさらケア
スキンケア部門 保湿・保護 総合	ナチュラルサイエンス	ママ&キッズ ベビーミルクークリーム
哺乳びん部門	ピジョン	母乳実感 哺乳びん
哺乳びんの除菌・消毒グッズ部門 薬液タイプ	キヨーリン製薬	
肌着部門	西松屋チェーン	エルフィンドール
ウェア部門	西松屋チェーン	エルフィンドール
親子で使えるボディソープ部門	花王	ピオレu 泡で出てくるボディウォッシュ
紙おむつ部門 パンツ型紙おむつ	P&G	パンパース さらさらケアパンツ
離乳食 食器部門 メーカー別	リッチェル	
離乳食 調理・保存部門	旭化成ホームプロダクツ	ジップロック フリーザーバッグ
ベビーフード部門	アサヒグループ食品（和光堂）	
粉ミルク部門	明治	明治ほほえみ らくらくキューブ
メリー・ジム部門	タカラトミー	くまのプーさん 6WAY ジムにへんしんメリー
掃除機部門 キャスタータイプ	パナソニック	
掃除機部門 ハンディ・スティックタイプ	ダイソン	
掃除機部門 ロボットタイプ	アイロボット	ルンバ
衣類用洗剤部門	P&G	さらさ
柔軟剤部門	P&G	ふんわりさらさ
空気清浄機部門	シャープ	
自動車部門	トヨタ	プリウス
自動車部門 軽タイプ※	ダイハツ	タント
天然水ウォーターサーバー部門	プレミアムウォーター	
RO水ウォーターサーバー部門	クリクラ	
産後ボディケア家電部門	パナソニック	エアーマッサージャー骨盤おしりリフレシリーズ
妊娠中によかったランキング ノンカフェイン飲料部門	アサヒ飲料	十六茶
妊娠中によかったランキング 麦茶部門	伊藤園	健康ミネラルむぎ茶
妊娠中によかったランキング 野菜飲料部門	カゴメ	野菜生活 100 オリジナル
妊娠中によかったランキング レモン飲料部門	ポッカサッポロフード&ビバレッジ	キレートレモン

妊娠中によかったランキング ファッション部門	ユニクロ	
妊娠中によかったランキング 食材・食事宅配部門	生協	

※「たまひよ赤ちゃんグッズ大賞」は、出産準備・育児グッズをメインに赤ちゃんの暮らし周りの関連グッズまで対象とした「赤ちゃんグッズジャンル」と妊娠中に使ってよかった「マタニティグッズジャンル」全19部門が対象となります。詳しくは、たまごクラブ、ひよこクラブ3月号（2月15日発売）やたまひよWEB（[https://st.benesse.ne.jp/ikuji/babygoods\\_rank/](https://st.benesse.ne.jp/ikuji/babygoods_rank/)）をご参照ください。

### ● 出産時赤ちゃんグッズ購入費用推移（2014年～2017年）

出産前後で購入するグッズにかかる費用は、年々増加傾向にある



たまひよ赤ちゃんグッズ大賞調査概要  
 ・調査方法 インターネットアンケート  
 ・調査対象 全国47都道府県に住む、生後0か月～1才6か月の赤ちゃんを持つママ・有効回答人数2,060人・実施期間 2017年10月19日～2017年11月14日

### ● 「たまひよ」事業ご紹介（<https://st.benesse.ne.jp>）

妊娠・出産・育児ブランド「たまひよ」は、雑誌とともに「たまひよ ONLINE」「たまひよ net」、「まいにちのたまひよ」アプリ等、WEBを通じたサービス提供のほか、母子向け通販事業、家族が楽しめる企画を集めたイベント等、妊娠・育児における情報を幅広く提供しています。



たまごクラブ3月号



ひよこクラブ3月号



初めてのたまごクラブ2018冬号



アプリ「まいにちのたまごクラブ」



LINE NEWS  
「たまひよ ONLINE」



大切な今だから、安心の良い品を



【本件に関するお問い合わせ先】  
 株式会社ベネッセホールディングス 広報・IR部  
 担当：宮本、川上、齋藤 TEL: 042-357-3658/FAX: 042-389-1757